

三重・とこわかワーケーションネットワーク 参加者募集！

三重県では、ワーケーション導入を検討している企業やワーケーションの受け入れを希望する地域や民間事業者等で構成する「三重・とこわかワーケーションネットワーク」（以下「MTWN」という。）を立ち上げ、SDGsへの貢献や地域課題の解決につながるワーケーションプログラムの造成を行います。

ついては、MTWNに参加を希望する企業や地域、民間事業者を広く募集します。たくさんのご参加をお待ちしています。



- 参加条件：ワークショップ①～⑦、セミナー①②には必ず参加いただくとともに、「Slack」及び「Zoom」を活用したグループ運営に対応できる方とします（在住地不問）。
- 参加費：無料（但し、ワークショップやセミナー等にかかる旅費や「Slack」、「Zoom」にかかる通信費等は、参加者ご自身でご負担ください。）
- 募集人数：20～30名（応募多数の場合は選考）
- 募集締切：8月1日（月）8時30分まで
- 応募方法：下記入力フォームからお申込みください。
<https://forms.gle/CGC2FwxoxGt2JUPfA>
- その他：詳細については、必ず右記QRコードからご確認ください。

詳細



申込



日時	内 容	
8月5日（金） 13:30-15:00	ワークショップ① （オンライン開催）	「キックオフ ネットワーク内の自己紹介と交流」
8月25日（木）	セミナー①	「Work×Innovation が起こす三重の未来」 講師：一般社団法人日本ワーケーション協会特別顧問 箕浦龍一氏
9月5日（月） 15:00-16:30	ワークショップ② （オンライン開催）	「企業のニーズを知る①」
9月26日（月）	セミナー②	「SDGsとワーケーションの取り組みを学ぶ」 講師：NPO法人エルコミュニティ（日本ワーケーション協会公認コンシェルジュ） 竹部美樹氏 他2名
9月27日（火）	ワークショップ③	「企業のニーズを知る②、セミナー②振り返り」
10月中旬	ワークショップ④	「SDGsワーケーションプログラムを考える」
11月上旬	ワークショップ⑤	「SDGsワーケーションプログラム発表会」
12月上旬	ワークショップ⑥	「テストマーケティング実施前の運営面での確認」
12月～1月	テストマーケティングの実施	
2月上旬	ワークショップ⑦	「テストマーケティング実施後のまとめ」
2月下旬	企業・社員向けワーケーションプログラム発表会の開催（大阪・名古屋）	

上記スケジュールは変更になることがあります。

主催：三重県（雇用経済部県産品振興課）

事務局：一般社団法人日本ワーケーション協会 TEL:090-4338-2939 Mail: info@workcation.or.jp

令和4年度三重・とこわかワーケーションネットワークワークショップファシリテーター



ファシリテーター 入江 真太郎氏

一般社団法人日本ワーケーション協会代表理事。長崎生まれ、育ちは福島、秋田、茨城、徳島、兵庫と各地を転々、京都・同志社大学社会学部卒業。大阪府在住。(株)阪急交通社等で旅行業他様々な業種を経験をする。その後、観光事業やその他海外進出支援事業等を展開。北海道から沖縄まで、各地と関わりを深めていく。その中で仕事スタイルとしてリモートワーク・ワーケーションを導入しており、地域振興、豊かなライフスタイルの実現が可能なワーケーションを事業として高い関心を持ち、協会設立に至る。新潟、長崎、山口、大阪、鳥取などで自治体事業や関連団体、一般企業のアドバイザーも務めている。令和3年度三重県主催の「ワーケーション講座」でも講師を務めた。

第1回セミナー（8月25日（木））「Work×Innovationが起こす三重の未来」



講師：箕浦 龍一氏

元総務省大臣官房サイバーセキュリティ・情報化審議官。オフィス改革を中心とした働き方改革に取り組む、人事院総裁賞を受賞。「公務部門ワークスタイル改革研究会」主宰（研究主幹）。一般社団法人官民共創未来コンソーシアム理事。「軽井沢リゾート・テレワーク協会」や「金沢イノベーション・ハブ研究会」、食を通じて健康と医療を考える「フードメディスンネットワーク」など、様々なプロジェクト・コミュニティにも参画。日本ワーケーション協会特別顧問。令和3年度みえワーケーションモデル研究会有識者。

第2回セミナー（9月26日（月））「SDGsとワーケーションの取り組みを学ぶ」

講師：竹部 美樹氏

福井県鯖江市在住。NPO法人エル・コミュニティ代表。東京のITベンチャー企業で働いた後、2008年より鯖江市地域活性化プランコンテストを開催。2010年より地元鯖江に戻り、地域を担う人材を育成するとともに、若者が活躍するフィールドを鯖江に作るべく地元学生と共に活動。2015年からはSAPジャパン等賛同企業の支援を受けながら、IT×ものづくりの拠点「Hana道場」を運営。鯖江、日本、そして世界で活躍するITものづくりの担い手育成と、伝統の“ものづくり”と“最先端のIT”を掛けあわせ、イノベーションを起こす場所を創造中。オープンデータなど数々の先進的取り組みにも携わり、全国から注目を浴びている「鯖江モデル」のコーディネーターとしてニュース、新聞、ラジオ等に積極的に出演し、講演も行う等地域活性化のアイコン的存在として活躍。フォーブスコラムニストとしてForbes JAPANウェブにてコラム連載中。鯖江の地元産業ものづくりを軸に企業向けのワーケーションを推進中。日本ワーケーション協会公認ワーケーションコンシェルジュ（鯖江）。

講師：山口 恵子氏（専門家としてMTWNのプログラム造成をサポート）

(株)ル・ファーレリゾート代表、Vacation & Studio ル・ファーレ白浜 オーナー。千葉県南房総市生まれ、南房総と千葉県北の2拠点居住で子育てしながら、リモートワークでコテージを経営。三浦エリアと安房エリアをARTでつなぐ旅の情報紙 Artistic Bay Breezeで、エッセイ「南房総ラレント」連載中。2021年6月、南房総市観光協会、毎日みらい創造ラボと共催で「南房総で“食育”子ワーケーション実証実験」を開催。SDGsや食育の学びを軸とするワーケーションを実施。その他、南房総市観光協会と共催で、延べ13,000人を集客した音楽イベントなどを手がけている。日本ワーケーション協会公認ワーケーションコンシェルジュ（南房総）。南房総を中心にSDGsや学びを軸とするプログラムを実施中。

講師：山岡 健人氏（専門家としてMTWNのプログラム造成をサポート）

早稲田大学卒業後、IT業界を中心にキャリアを積み、アクセントゥア(株)では日本最大規模のJV立ち上げ等のコンサルティング業務を担当。その後2018年より(株)アドリブワークスを創業し、当時まだ国内では認知のなかったワーケーションをテーマとして“新しい働き方”による地方創生を掲げている。起業・副業を誰の身にも身近にすることで地域と世界を結ぶオンラインコミュニティ『triven（トリブン）』を運営。日本ワーケーション協会公認ワーケーションコンシェルジュ（地域課題解決型ワーケーション）。兵庫県養父市、愛媛県今治市で実施中。

その他、ワークショップには東京などのワーケーション実践企業も参加します！

